

通信の内容、把握しないままで大丈夫ですか？

https暗号化通信の増加に伴い、内容を把握できない通信が増加しています。

ファイル転送
データ便
宅ファイル便

WEBメール
Gmail
Yahoo! メール
Outlook メール

検索
google
Yahoo!
bing

WEB
会員サイト
ショッピングサイト
株取引サイト

コミュニケーション
Hello
Hi
チャット
メッセンジャー

オンラインストレージ
Yahoo! ボックス
Evernote

SNS
twitter
facebook
mixi

情報持ち出し?

業務怠慢?

不正アクセス?

情報漏えい?

暗号化通信は増えています。

インターネットのウェブサイトやサービスは、盗聴されない安全な通信とされる暗号化通信へ移行する傾向があります。暗号化通信を利用することで、サーバーとブラウザ間の通信を暗号化し、情報を保護した状態で送受信ができます。プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号などの重要な情報を安全にやり取りすることが可能となります。

暗号化通信を利用した情報漏えい

一見安全に見えるhttps暗号化通信ですが、これらを利用した情報漏えいが存在します。暗号化通信は、企業や団体、学校などのネットワーク通信を管理監督する側からすると、端末で記録出来る「接続先(ウェブサービスサイト)が判るだけ」で、具体的に「何をしたのか?」がわからないのです。そのため、悪用されてしまうと、「何か」がおきても、気付くことすらできないのです。

内部の人間による情報流出の例

- ✕ 転職 / 退職時に、データ共有サービスを利用して機密情報を持ち出す
- ✕ ウェブメールを利用して、簡単に社外へ情報をリーク

外部の人間による情報流出の例

- ✕ https暗号化通信のサイトを模して、機密情報を入力させようとするフィッシング詐欺
- ✕ クライアントとウェブサーバーの間に介入して通信を中継し、通信を乗っ取る中間者攻撃

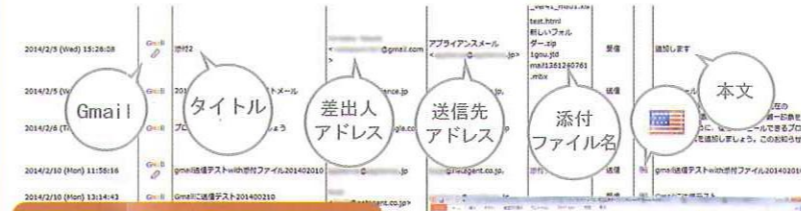
Counter SSL Proxy plus PBH viewer なら、

暗号化通信を含む 全てのウェブ通信 (http/https) の 中身が見えます!!



WEBメール利用が見える!

メール本文はもちろんのこと、添付ファイルまで再現できます。



野放しだったウェブメールも
確認できるようになった!

まとめてダウンロードができるので、
メールアーカイブとしても利用できた!

ファイル転送が見える!

ファイルのアップロードやダウンロードが確認できます。アップロードやダウンロードしたファイルは、そのままの形式で再現できます。



禁止しているファイル共有サービスの
利用状況が監視できるようになった!

ウイルス感染などによる
ダウンロード状況が判るようになった!

WEBサイト閲覧が見える!

閲覧したウェブサイトをそのまま再現。検索ワードもわかります。



フィルタリングに登録されていない
サイトのアクセス状況が見えた!

業務外のインターネット利用状況が
判るようになった!

SNS利用が見える!

掲示板や、SNS への書き込みを確認できます。



不用意な書き込みの抑止力になった!

コンプライアンスに違反する書き込み
を確認できるようになった!

導入実績 2万ライセンス以上!

WEBメールが見えるから、

✉ メールの過去ログを追って、
業務引き継ぎにも利用できた。

ファイルアップロードが見えるから、

📁 転職・退職予定者などによる、
内部からの情報漏えいの
抑止力になった。

WEB閲覧、SNS利用履歴が見えるから、

🌐 勤務怠慢抑止、
コンプライアンスへの
強い力となった。

こんな悩みに対応できます。

- ☑ フィルタリングに登録されていない掲示板サイトに書き込みがあった。
- ☑ ウェブコンテンツのアクセスがSSL(https)化し既存の製品では検知すらできない。
- ☑ ウェブの通信だけ記録・確認できればそれで良い。
- ☑ ログレベルでの情報量が下がった。通信ログは記録していたが、SSL通信に死角がある状態。
- ☑ SSL(https)化されているファイルアップロードサイトに対して内容を含め記録したい。

